

ほほえみ



桐生厚生総合病院

(編集 院外広報編集委員会)

〒376-0024 群馬県桐生市織姫町6番3号
TEL:0277-44-7171(代) FAX:0277-44-7170
URL: <http://www.kosei-hospital.kiryu.gunma.jp/>



基本理念

命を育み、病を癒す、安心で最良の地域医療

基本方針

1. 私たちは、患者さんの命を守り、健康回復とその増進を責務とし、地域医療の充実と発展に努めます。
2. 私たちは、患者さん及びご家族の思いを受け止め、分かりやすい質の高い診療に努めます。
3. 私たちは、説明と同意を大切にするチーム医療の推進に努めます。
4. 私たちは、地域医療機関との良好な連携強化に努めます。
5. 私たちは、弛まぬ研鑽と実践的な研修に努めます。
6. 私たちは、今後も地域基幹病院として、医療施設や職場環境の整備、効率的で健全な病院経営に努めます。

副院長就任挨拶



副院長 くわしま 桑島 まこと 信

本年4月より副院長に就任しました桑島です。当院には平成元年から小児科医として赴任しております。この間、病院内外の皆様のご尽力・ご協力とスタッフの努力を得て、微力ながら周産期医療を中心とした小児医療を維持・発展させることに努めて参りました。少子高齢化の進む桐生・みどり地域で周産期医療はややミスマッチですが、子どもは私たちの未来・希望であり、今後とも当地域の出産、子育てを支えていくことは意義あることと考えております。

さて、この30年近くの間には日本全国で人口構成が大きく変化しました。老年人口が増え、生産人口が減っており、ここ桐生ではそれが特に目立ちます。

同時に医療をめぐる状況も大きく変わり、財政難もあって国の施策は地域包括ケア構想の実現・急性期病床削減を目指しています。これまで当院が担ってきた急性期医療を今後とも維持するためには、地域医療機関のみなさんとの医療連携の推進と病床運用の再検討を含めた改革が急務です。

このような時期にあたって、院長を補佐し、病院をあげてこの難題に当たっていきたくと考えております。市民の皆様のこれまで以上のご支援をよろしくお願い申し上げます。



副院長 まちき 待木 ゆういち 雄一

この度、今年6月に桐生厚生総合病院副院長を拝命いたしました、待木 雄一です。簡単ではありますが挨拶申し上げます。

私は厚生病院に赴任してきて今年で20年目になります。その間、故藤岡進先生と10年間、加藤健司先生と13年間ご一緒させていただき、外科医としての薫陶を受け、手術を中心に数多くの経験をさせていただきました。また職員の皆様とも様々なところで共に多くの勉強をさせていただきました。私がここまで外科医を続けてくることができたのは、ひとえに皆様方のおかげかと思っております。本当に感謝をしております。

この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、病院を取り巻く環境は年々厳しくなってきました。桐生地域の医療を維持していくために、今後の課題や取り組むべきことが数多くあります。まず重要事項としてあげられるのが、急性期医療の中核とも言える7対1病棟(注1)を維持することかと思っております。これは何としても死守していかないと大変なことになるので、病院をあげての対策が必要です。また、病床を有効に活用していくために、今年10月に地域包括ケア病棟を立ち上げていく予定となっております。今後の運営維持が大切になってきます。さらに、来年秋には病院機能評価機構の認定更新を受ける予定となっております。その対策が必要です。

微力ではありますが、私も少しでもお役に立てるように頑張っていく所存であります。しかし、これらのことは地域及び病院全体の力を結集しないと上手くいかないことばかりです。これからも皆様方のお力をお借りすることが多いかと思っておりますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

(注1) 7対1病棟は、看護配置を入院患者さん7人に対して、看護師1人以上を配置するというものです。

ステルスステーションS7 (ナビゲーションシステム)と O-アーム2 (ポータブルCT)の導入について

整形外科診療部長 しば しゅん すけ
斯波 俊祐



O-アーム2

この度、患者さんに安全な手術や低侵襲手術を提供することができる最先端の医療器械となる、『ステルスステーションS7』という最新のナビゲーションシステムと『O-アーム2』というポータブルCTを導入しました。

手術はできる限り安全に行うのが基本ですが、病状によっては、神経や血管の近くの骨の中にスクリューを刺入するような危険を伴う操作をしなければならないことがあります。これをなるべく安全に行えるように支援するのがナビゲーションシステムです。

『O-アーム2』が無い場合は、CT室にて撮影したCT画像の情報をナビゲーションシステムに取り込んで使用するのですが、CT画像と実際の患者さんとの位置合わせ（レジストレーション）をすることがやや煩雑で、場合によっては精度が落ちてしまうことがあります。『O-アーム2』があると、手術室で患者さんが寝た状態の正確な位置情報を撮影することができ、リファレンスフレーム（赤外線で位置情報をやり取りするアンテナのようなもの）と一緒に撮影すると、位置合わせをする必要がなく、手術器械や体内に入れる器具が、体内のどこにあるかをリアルタイムにCT画像上に映してくれます。切開していない部位でも正確に器械の位置を示してくれますので、大きく切開しない低侵襲手術においても非常に精度の高い情報を得ることができます。

『ステルスステーションS7』と『O-アーム2』の両者を導入することで、従来の手術をより安全に行うことができるだけでなく、今まで行うことができなかった手術にも対応することができます。

ナビゲーションシステムが導入されている施設は県内に数か所ありますが、「O-アーム」が導入されている施設は日本でも40か所以下です。近年バージョンアップした『O-アーム2』は、日本国内で4台目となり、県内で導入するのは当院が初めてです。

使用症例は、整形外科では主に脊椎疾患で特に脊椎固定術や内視鏡手術などの低侵襲手術です。一部の骨折などにも応用可能です。脳神経外科では主に脳腫瘍の手術、呼吸器外科では肺腫瘍の手術、耳鼻いんこう科では内視鏡下副鼻腔手術などに使用されます。

当院は、今後も患者さんに安全で最先端の医療を提供することを通し、地域社会に貢献する所存です。



腰椎ナビゲーションシステム画像

ステルスステーションS7

認定看護師の活躍

平成28年度の認定審査に合格し、集中ケア認定看護師の取得は、当院では初めての認定看護師となります。私は集中治療室に所属し、重症な患者さんとそのご家族を身体的・精神的にサポートし、安全・安心な入院生活を送れるようにケアをしています。また、集中治療室だけでなく、一般病棟に入院している重症患者さんや、人工呼吸器などの生命維持装置を装着されている患者さんのケアに対する指導や相談を行っています。その他にも、看護師の卒後教育や呼吸ケアチームによる勉強会などで講義をし、スタッフのスキルアップのための支援もしています。

集中ケア認定看護師は、入院による二次的な合併症を起こさないよう、患者さんの状態を的確に判断し、病態変化を予測して重症化を防ぐ援助をします。また、退院後の生活を見据え、早期回復を目指したリハビリテーションを行います。医師や看護師だけでなく、理学療法士や臨床工学技士など様々な職種と連携し、「チーム桐生厚生」で地域の皆さまの健康を守るよう関わっていきたくと考えています。そして、病気の発症が急だったり、病状が重症であることにより、精神的なストレスが多い患者さんや家族を支えています。



集中ケア認定看護師

いわ さわ めぐ み
岩澤 恵美



認知症看護認定看護師

はし もと あや こ
橋本 綾子

桐生市は平成28年4月現在、高齢化率が33%と群馬県内12市の中では一番の高齢化率となっています。そのため、入院患者さんの高齢化も進んでいます。現在、認知症に罹患している人は日本で462万人と推計されており、2025年には700万人を超えると言われていています。高齢になればなるほど、認知症に罹患する確率は高くなると言われています。

認知症の方は、痛みや苦痛などを周りに伝えることや環境の変化に対応することが苦手です。身体的な疾患による苦痛や入院という環境の変化のため、認知症の中核症状の悪化や周辺症状（行動・心理症状：徘徊、妄想、睡眠障害など）を来す可能性があり、治療が進まず入院が長引き、ますます症状が悪化するといった悪循環に陥る可能性が高くなります。

認知症看護認定看護師として、入院生活の中で乱れがちな生活リズムを整え、認知症の方が治療に専念でき、安心して療養できるように支援させていただきたいと思います。また、早期に入院前の生活に戻れるように、認知症の方やご家族のサポートをさせていただきたいと考えています。

がん征圧・がん患者支援 チャリティーウォークイベント

リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2016 ぐんま に参加します！

日時 10月8日(土)12:00 スタート
9日(日)12:00 ゴール

リレー
ウォーク
仲間が交代で
夜通し歩きます

会場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター
ふれあいグラウンド [前橋市関根町800]

※イベントの見学は自由にできます。
詳しくはHP (<http://relayforlife.jp/gunma/>) をご覧ください。



昨年の参加風景

第14回

ハッピー健康相談室

皆さまが、日頃疑問に思っていること、困っていることを
気軽に相談できる場所として、ハッピー健康相談室を
開催いたします。
皆さまお誘い合わせのうえお越しください。

日時 12月13日(火) 14:00~16:00

内容 ①健康は口から ~口腔ケア・入れ歯の手入れ~

担当：歯科衛生士 こんどう なおこ 近藤 直子 他1名

②急な症状の見極め・対処法とAEDの使い方
~メタボリック症候群が及ぼす疾患への対応~

担当：集中ケア認定看護師 いわた めぐみ 岩澤 恵美



■ 場 所：桐生厚生総合病院 1階正面玄関脇 情報コーナー

■ 参加費：無料(事前申し込み不要)

■ 駐車場：無料(桐生厚生総合病院の駐車場をご利用ください)

■ 問い合わせ先：地域医療連携室 TEL.0277-44-7150

クリスマスコンサート 開催のお知らせ

今年もリヴィエール合奏団の方によるクリスマスコンサートを開催します。
クリスマスにちなんだ名曲の数々をお送りいたします。

日時 12月3日(土) 13:00 から

場所 1階エントランスホール(正面玄関付近)

皆さまのお越しをお待ちしております。 共済会 文化部

Merry
Christmas